多様な“参加”のかたちを生み出す

ボランティアグループ「玉手箱」×交野市社協



担い手不足に悩むボランティアグループ「玉手箱」（以下、「玉手箱」）と、交野市社協が取り組む居場所づくり事業「かたの×サードプレイス」。この2つが社協の橋渡しによりつながることで、ボランティア団体の活動を支え、また協力者の社会参加にもつながっています。
協働を通じて参加のかたちを広げ、活動を次へつなぐ交野市の取り組みを紹介します。

子どもたちの楽しみをこれからも

折り紙や牛乳パックなど、身近な材料を使っておもちゃを作る「玉手箱」。月1回、総合スポーツ施設「いきいきランド交野」のプールに通う子どもたちと一緒に、おもちゃ作りをしています。約60人の子どもたちが、毎月の活動を楽しみに来ています。
子どもたちを迎えるため、メンバーは月2回ほど集まり、楽しんでもらえるよう工夫しながらおもちゃの準備を進めています。子どもたちの存在が、活動を続ける励みにもなっています。
一方、その準備を担うメンバーの減少は課題です。以前は20人以上いたメンバーは9人となり、準備の人手が足りず、大規模な行事への参加を断ることもありました。



みんなでわいわい作成中

日頃のつながりから生まれた活動

そうした中、「かたの×サードプレイス」との新たな協働がはじまりました。同事業は、「社会的なつながりがない」など不安や悩みをかかえた人たちが集い、ボランティアセンターでｅスポーツや座談、ベルマーク整理などのボランティア体験に取り組んでいます。
外出機会やコミュニケーションの場づくりの支援にあたるCSW（コミュニティソーシャルワーカー）の吉田 亜希子さんは、Aさんが自宅で無理なく取り組める活動を探していました。それをボランティアセンター担当者の天場 元美さんと共有し、Aさんに協力者として「玉手箱」のおもちゃ作りの準備を手伝ってもらうことになりました。
「協力してほしいし、協力もしたい」と話す「玉手箱」代表の早田 有美子さん。
団体の活動や困り事を知る天場さんと、一人ひとりの状況に合わせた関わりを考える吉田さん。普段から相談しあう関係が、活動の機会を生み出しました。

活動を支えることが社会参加に

Aさんには吉田さんが材料を自宅へ届け、できたものを受け取って「玉手箱」へつなぎ、そのときにメンバーから受けた感謝の言葉や喜ばれたことを伝えています。こうしたやり取りが、Aさんの自信や次の活動への意欲にもつながっているといいます。団体を支える活動が、協力するAさんの社会参加の機会にもなっています。



左から交野市社協の天場 元美（てんば もとみ）さん、吉田 亜希子（よしだ あきこ）さん



「玉手箱」のメンバーのみなさん（左から4番目が代表の早田（はやた） 有美子（ゆみこ）さん）

思いを次の担い手へ

交野市ボランティアグループ連絡会会長の馬場 巡さんは「担い手の減少という課題にすぐに答えを出すことは難しくても、今できることに取り組んでいくことが大切」と話します。
また、馬場さんが大切にしているのは、活動する人にとっても関わる相手にとっても、ボランティア活動が「元気の源」になることです。「人と話すことで、自分にはなかった考え方に出会う。そうした出会いが、活動の刺激にもなっている」といいます。
同連絡会は、初の試みとして、2年かけてアクションプランを作成しました。会員へのアンケートや、役員、各グループのリーダー、社協職員による懇談をもとに、担い手づくりや団体間の交流など、これから取り組みたいことをまとめています。アクションプランに込めたのは、みんなで課題やめざす方向を共有し、活動を考えていくための土台にしたいという思いです。
今すぐ何かが変わらなくても、誰かの心に残り、数年後、その人が活動を担うときの手がかりになるかもしれません。言葉にして残すことで、これからの担い手にも思いをつなげたいと考えています。
大阪府市町村ボランティア連絡会の副会長、30周年記念事業の実行委員も務める馬場さん。30周年記念イベントも、新たな人や活動と出会い、担い手づくりについて考える機会です。互いの活動や思いを知り、できることをもち寄り、つながりを広げながら一人ひとりが自分に合ったかたちで活動に関われるよう、多様な参加のかたちを考えていきます。



Aさんが作成した「玉手箱」のおもちゃの準備



交野市ボランティアグループ連絡会
会長 馬場 巡（ばば じゅん）さん

大阪府市町村ボランティア連絡会 30周年記念イベント開催!!

大阪府市町村ボランティア連絡会は、結成30周年を記念したイベントを開催します。
当日はボランティア連絡会の団体や学生などがブースを出展し、それぞれの活動紹介・体験・交流ができるイベントになっています。さまざまな活動にふれ、人と出会い、自分にできることを見つけてみませんか。
これからボランティアをはじめたい方も、すでに活動している方も、ぜひご参加ください。

開催日時 令和9年2月8日（月）13:00～16:00
会　場 暮らしと学びの実験フィールド「ほとりで」
（大阪市城東区森之宮1-6-85 UR森之宮ビル1階）
※詳細な情報は、大阪府ボランティア・市民活動センターのfacebookにて更新していきます。

facebook はこちら